

医療、介護のデジタル時代を先導する 日本遠隔医療学会について

医療DX(デジタルトランスフォーメーション)の時代の到来

電子カルテや介護システムの情報共有、医事や介護の報酬業務、オンライン診療、マイナンバーカードの活用など、医療や介護の情報の通信や共有・連携が進む、デジタルの時代となりました。

サイバーセキュリティは 医療DX の第一歩

安全な情報の通信や共有を保つのがデジタル化の根幹、それがサイバーセキュリティです。サイバー犯罪者が安全を脅かす不安な時代ですが、適切な知恵により、患者や仲間や自分を守ることができます。

製品、サービス、講習会で得られぬ総合的知識が必要

企業の製品やサービス、講習会や専門的講演は、特定技術を知るには十分です。しかし、サイバーセキュリティのための総合的知識を備えてこそ製品やサービスや専門技術を活かせるのです。

日本遠隔医療学会は新時代の先導役

本会は30年前からオンライン診療、チームや施設間の診療情報共有や連携を研究し、技術や制度や政策を考え、規制緩和を支えました。特定の技術や製品にとどまらず、幅広い知識と経験でデジタル時代に備えてきた学会です。本会は蓄積した総合的知識をもとに、医療介護の現場や企業、行政のみなさんの新時代の活動を先導します。

本会会員だけでなく、多くの人々のための研修

一部専門家の研究だけでは世界は発展しません。本会会員でない多くの方が受講して、医療や介護のデジタルの社会で活躍することが、本会の願いでもあります。会員資格の有無に関係なく、幅広い方々のご参加を期待しております。

長期に継続する研修の第1回

段階的に知識を学び、変化する最新状況を捉えるため、今後継続的に研修会を開催します。今回は多くの皆さんのための入門の機会です。持続的な広範な知識の啓発活動には費用が掛かりますので、有償開催をご理解ください。営利目的ではありません。また広告宣伝のための無償の研修とは大きく異なります

